

安全データシート

JIS Z 7253:2019 に基づく安全データシート

作成日：2024年04月01日

文書番号：DSKK-CSDS-111

版番号：第1版

1. 製品及び会社情報

製品情報

販売名	ガイド
品番	A090100000000、A090200000000 等
用途	歯内治療で石灰化した根管壁等を軟化・中和するために用いる材料である。
使用の制限	本品を根管以外又は軟組織に対して使用しないこと。

安全データシートの提供者の詳細

名称	デンツプライシロナ株式会社
住所	東京都中央区銀座八丁目 21 番 1 号 住友不動産汐留浜離宮ビル
電話番号	03-6264-2802
緊急連絡先	
電話番号	03-6264-2802 (信頼性保証本部 品質保証グループ)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性 皮膚腐食性/刺激性 区分 2

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 警告

危険有害性情報 H315 皮膚刺激

注意書き

- 【安全対策】 取り扱い後はよく手を洗うこと。(P264)
保護手袋を着用すること。(P280)
- 【救急処置】 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(P362)
皮膚に付着した場合、多量の水と石けんで洗うこと。(P302+P352)
皮膚刺激が生じた場合、医師の診察/手当を受けること。(P332+P313)

他の危険有害性 情報なし

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の別： 混合物

化学名	CAS 番号	官報公示整理番号 (化審法)	含有率(%)
エチレンジアミン四酢酸	60-00-4	2-1263	15%
過酸化尿素	124-43-6	-	10%

4. 応急措置

応急措置	
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移動させること。 症状がある場合は、医師の診察を受けること。
皮膚に付着した場合	汚染された衣類（履物も含む）をすべて直ちに脱ぐこと。 皮膚と髪を流水（可能な場合は石鹸も使用して）で洗うこと。 炎症を起こした場合は、医師の診察を受けること。
眼に入った場合	ただちに、流水で洗うこと。 まぶたを眼から離して、時々動かすなどして、十分に洗浄すること。 すみやかに医師の診察を受けること。 痛みが続いたり再発した場合は、医師の診断を受けること。 コンタクトレンズを外す場合は、訓練を受けた専門家が行うこと。
飲み込んだ場合	吐かせないこと。 口をすすぎ、無理なく飲める量の飲料をゆっくり与えること。 意識のない人には、決して口から何も与えないこと。 すみやかに医師の診察を受けること。
急性症状及び遅達性症状の 最も重要な徴候症状	製品には刺激性があると考えられる。 製品は皮膚、粘膜に火傷を引き起こし、数日後に目に見える角膜の重篤な病変を引き起こす可能性がある。 過酸化尿素が含まれている。
応急処置をする者の保護	情報なし
医師に対する特別な注意事項	情報なし

5. 火災時の措置

適切な消火剤	二酸化炭素消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素泡消火剤または水スプレー。 大きな火災の場合は、水スプレーもしくは耐アルコール泡消火剤を使用すること。
使ってはならない消火剤	棒状注水
特有の危険有害性	過酸化尿素は加熱されるとアンモニアを生成する。
特有の消火方法	情報なし
消火を行う者の保護	自給式呼吸用保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具 及び緊急時措置	保護衣、保護手袋及び安全眼鏡を着用すること。 漏出物質を集め、識別されたプラスチックもしくは金属の容器に回収すること。 刺激を最小限にするため、皮膚及び眼との接触を避けること。 十分な換気を確保すること。
環境に対する注意事項	情報なし
封じ込め、浄化の方法及び機材	製品はジェル状であり、流動しない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	十分に換気すること。
安全取扱い注意事項	訓練を受けた歯科医療従事者のみが取り扱うこと。 化学材料を取り扱う際の通常の注意を払うこと。 熱、火花、裸火、口火および他の着火源から離すこと。
接触回避	ばく露の恐れがある場合は、保護衣を着用すること。
衛生対策	眼のばく露を避けること。 皮膚への接触を避けること。 蒸気/ミスト/煙の吸入を避けること。 内服しないこと。 圧がかかっていることがあるので、注意して開封すること。
保管	
安全な保管条件	換気のよい場所に保管すること。 涼しい場所に保管すること。 直射日光を避けること。 容器の蓋をしっかりと閉めて保管すること。 食べ物及び飲料から話して保管すること。 静電気により引火性蒸気が生成するおそれがある。
安全な包装容器材料	元の容器で保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	設定されていない
許容濃度	設定されていない
設備対策	製品の意図する用途における通常の使用においては、換気は必要ない。 大量に使用する場合は、局所換気を行うこと。

一般的注意	食べ物、飲料および餌から離しておくこと。 汚染された衣類は直ちに脱ぐこと。 休憩前と作業終了時には手を洗うこと。 眼と皮膚との接触を避けること。
保護具	
呼吸用保護具	必要ない。
手の保護具	手袋の素材は、不浸透性で製品に対する耐性があること。
眼及び/又は顔面の保護具	安全眼鏡
皮膚及び身体の保護具	保護衣

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態	
物理状態	ジェル状
色	無色
臭い	なし
融点/凝固点	該当しない
沸点又は初留点及び沸騰範囲	該当しない
可燃性	該当しない
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	該当しない
引火点	該当しない
着火点	データなし
自然発火点	該当しない
分解温度	データなし
pH	約 3
動粘性率	データなし
溶解度	水および溶剤に混和する
n-オクタノール/水分配係数	データなし
蒸気圧	該当しない
密度及び/又は相対密度	1.0 g/cm ³
相対ガス密度	該当しない
粒子特性	該当しない

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	化学的に安定である。
危険有害反応可能性	危険有害反応は起こらないものと思われる。
避けるべき条件	60℃以上の過熱

混融危険物質	アルカリ性の物質および重金属
危険有害な分解生成物	取扱説明書に従って使用した場合、危険有害な分解生成物は知られていない。 過酸化尿素は加熱によってアンモニアに分解される。

1 1. 有害性情報

急性毒性	
経口	データなし
経皮	データなし
吸入：ガス	データなし
吸入：蒸気	データなし
吸入：粉じん及びミスト	データなし
皮膚腐食性/皮膚刺激性	皮膚の火傷の原因となる。 皮膚及び粘膜の刺激の原因となる。
目に対する重篤な損傷性/眼刺激性	眼刺激および角膜損傷の原因となる。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	情報なし
生殖細胞変異原性	情報なし
発がん性	発がん性物質としてリストに掲載されていない。
生殖毒性	情報なし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	情報なし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	情報なし
誤えん有害性	情報なし

1 2. 環境影響情報

生態毒性	
一般的注意	水生生物にわずかに有害。 製品の原液もしくは大量の製品を地下水、水路もしくは下水道に流入させないこと。 水中で過酸化尿素は尿素と過酸化水素に分解され、さらに水と酸素に分解される。
水生環境有害性（急性）	データなし
水生環境有害性（長期間）	データなし
残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壌中への移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	家庭ごみと一緒に廃棄しないこと。 下水設備に流入させないこと。 地方自治体の許可を得た産業廃棄物処理に処理を委託すること。
汚染容器及び包装	地方自治体の許可を得た産業廃棄物処理に処理を委託すること。

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	該当しない
国連品名	該当しない
国連危険有害性クラス	該当しない
副次危険等級	該当しない
容器等級	該当しない
海洋汚染物質	該当しない
MORPOL73 付属書及び IBC コード	該当しない
よるばら積み輸送される液体物質	
国内規制	
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報	航空法の規定に従う。
陸上規制情報	道路法、消防法の規定に従う。
特別な安全上の対策	情報なし
その他(一般的)注意	情報なし

15. 適用法令

化管法 (PRTR 法)	第1種指定化学物質 (エチレンジアミン四酢酸)
毒物及び劇物取締法	劇物 (過酸化尿素)
航空法	酸化性物質類・酸化性物質 (過酸化尿素)
船舶安全法	酸化性物質類・酸化性物質 (過酸化尿素)
港則法	その他の危険物・酸化性物質類 (酸化性物質) (過酸化尿素)
道路法	車両の通行の制限 (過酸化尿素)

16. その他の情報

用途上の注意	情報なし
記載内容について	この情報は当社の現在の知識に基づいています。ただし、これは特定の製品機能の保証を構成するものではなく、法的に有効な契約関係を確立するものでもありません。安全データシートには、販売店による輸送中や保管中の事故などにより大量の物質が放出された場合の危険性とするべき措置が記載されています。臨床現場で通常使用される材料の量については、製品の安全な使用と保管に必要な情報が添付文書に記載されています。

参照文書

Safety Data Sheet "GLYDE File Prep", SDS Code Number 573499, Date of
Last Revision 9/12/2022